

概要

- 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定からの離脱を表明した米国以外の国の11か国間で交渉し、署名。2018年12月30日に発効。2024年12月15日、英国の加入議定書が発効。
- 人口約5.8億人、GDP約14.7兆ドル、貿易総額約8.7兆ドルの経済圏(出典:国連、IMF(2022年))。
- 締約国(12か国(国内手続を完了した順)):
メキシコ、日本、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、豪州、ベトナム、ペルー、マレーシア、チリ、ブルネイ、英国

交渉経緯

2017年

- 1月 トランプ米大統領、TPP離脱の大統領覚書を発出
- 11月 TPP閣僚会合(於:ベトナム) → 大筋合意

2018年

- 3月 CPTPP署名(於:チリ)
- 12月 CPTPP発効

2019年

- 1月 第1回TPP委員会(閣僚級)(於:日本)
- 10月 第2回TPP委員会(首席交渉官級)(於:ニュージーランド)

2020年

- 8月 第3回TPP委員会(閣僚級)(テレビ会議)

2021年

- 2月 英国が加入を申請
- 6月 第4回TPP委員会(閣僚級)(テレビ会議)
→英国の加入作業部会設置を決定
- 9月 ペルーについてCPTPP発効
第5回TPP委員会(閣僚級)(テレビ会議)
中国、台湾が加入を申請
- 12月 エクアドルが加入を申請

2022年

- 8月 コスタリカが加入を申請
- 10月 第6回TPP委員会(閣僚級)(於:シンガポール)
- 11月 マレーシアについてCPTPP発効
- 12月 ウルグアイが加入を申請

2023年

- 2月 チリについてCPTPP発効
- 3月 CPTPP参加国及び英国閣僚会合(テレビ会議)
→英国の加入交渉について実質的な妥結を公表
- 5月 ウクライナが加入を申請
- 7月 ブルネイについてCPTPP発効
第7回TPP委員会(閣僚級)(於:ニュージーランド)
→CPTPPへの英国の加入に関する議定書に署名

2024年

- 9月 インドネシアが加入を申請
- 11月 第8回TPP委員会(閣僚級)(於:カナダ)
→コスタリカの加入作業部会設置を決定
- 12月 英国の加入議定書発効